

平成 27 年全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査は、全国の小学6年生、中学3年生を対象に、国語A・B、算数(数学)A・Bの全4教科と、本年度は3年ぶりに理科を加えた合計9教科について学力調査が行われました。

昨年度より「教育委員会だより」において町民の皆さんに結果についてお知らせしておりますが、より見やすくするために町広報に掲載することといたします。

児童、生徒の学力の向上には、保護者、地域住民の皆さんが各学校の課題をとらえ共通理解を図り、地域が一丸となり学力向上の取り組みを進めることが必要であると言われております。なお、11月13日配布の教育委員会だよりにも詳細を掲載しておりますのでご覧ください。

本掲載によりまして、各小中学校の取り組みにますますご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

問い合わせ：教育委員会管理課 ☎0146・47・2547



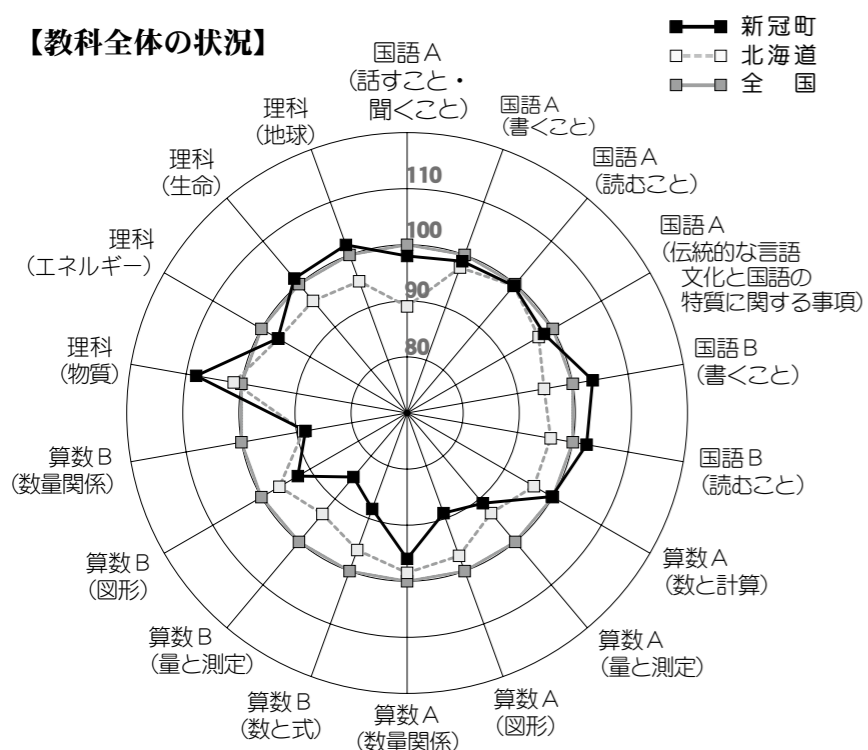
【朝日小学校】

【新冠中学校】

【新冠小学校】

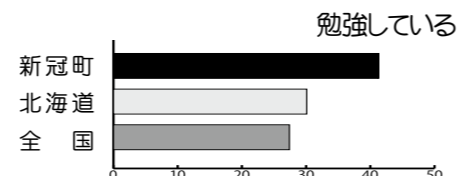
新冠町内小学校 (学校数2校、児童数46人)

【教科全体の状況】

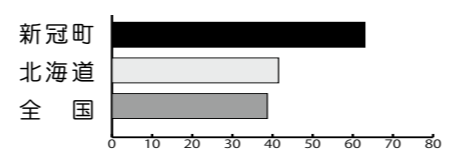


【児童質問紙調査】

Q：家で自分で計画を立てて勉強している

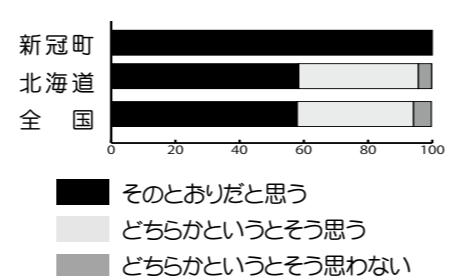


Q：話し合いで学級の決まりを決めている



【学校質問紙調査】

Q：熱意をもって勉強している



実施結果↑

分析など↓

【分析】

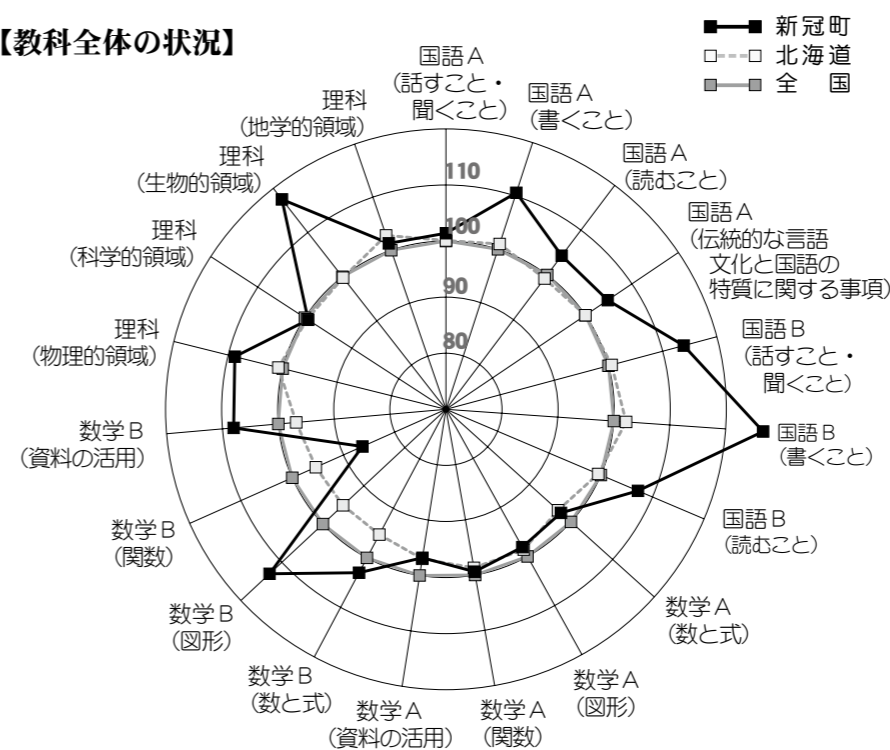
教科	結果	全体をとおして：
国語	○平均正答率は、全国の平均正答率と比較すると、国語A・国語Bで同様の結果となっている。理科は、全国の平均正答率とほぼ同様上位の結果となっている。	○学校ごとに学校改善プランを策定し、組織的に学力向上の取組を進めてきた結果、国語を中心として改善傾向がみられ、全体として全国との差が縮まってきたと考えられる。
児童質問紙	○家で計画を立てて勉強する割合が全道・全国より高い。	
学校質問紙	○熱意をもって勉強していると回答した割合が高い。	

【新冠町の学力向上策】

◎目標値の設定、学力テストの実施	◎各校の授業研究公開への参加交流
◎各学校ごとの学力・学習改善プランの策定	◎長期休業中の補充学習、放課後指導
◎「家庭学習の手引き」作成、保護者への啓発活動	◎保護者への働きかけ：家庭学習の推進、生活習慣改善

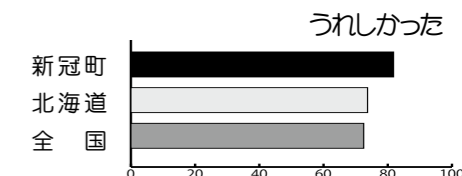
新冠町内中学校 (学校数1校、生徒数43人)

【教科全体の状況】

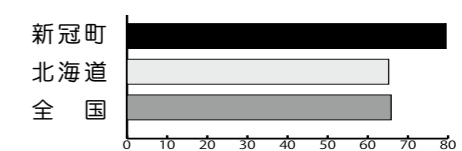


【生徒質問紙調査】

Q：ものごとを最後までやり遂げてうれしかった

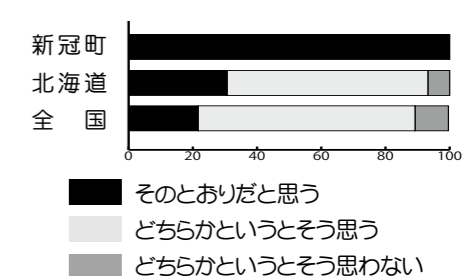


Q：家で学校の宿題をしている



【学校質問紙調査】

Q：熱意をもって勉強している



実施結果↑

分析など↓

【分析】

教科	結果	全体をとおして：
数学	○数学Aが全国平均よりやや下回ったが、他の教科・領域は、全て全国平均を上回っている。	○学級全員で取り組んだり、挑戦する課題やテーマを与え、意欲を引き出したことで、熱意をもって勉強する生徒の割合が高くなってきている。
生徒質問紙	○ものごとを最後までやり遂げてうれしいと回答した生徒は、全道・全国より高い。○宿題をしていると回答した割合が全道・全国より高い。	
学校質問紙	○熱意をもって勉強していると回答した割合が高い。	

【新冠町の学力向上策】

◎学力・学習改善プランの策定、「家庭学習の手引き」の活用	◎長期休業中の補充学習、放課後指導
◎計画的な宿題の実施、毎日1時間以上の家庭学習の取り組み	◎学習環境を整える家庭での取り組み
◎各校の授業研究公開への参加交流	